

ホラネローソクの楽しみ方

世界一幸福度が高いとされる国 デンマークに HYGGE(ヒュッゲ)という言葉があります。

これは満たされた居心地の良い時間や、それによってもたらされる幸福感のことを言います。
たとえば誰かと一緒にいること、お気に入りの毛布に包まって読書すること、特別なカップでコーヒーを飲むこと、
ペットを抱きしめることなど、日常にある小さな幸せが全てヒュッゲなのです。

人が幸せを感じる時、オキシトシンというホルモンが分泌されるそうです。

一人でも十分ヒュッゲは感じられますが、誰かと一緒なら最高ですね。

信頼、愛情によって心が安定するようになると、人と人が繋がるのが楽しくなり、
それが広がれば地域の活性化にもつながるのではないのでしょうか。

私たちの暮らしの中に、ヒュッゲな時間を。

ホラネローソク



ホラネローソクは、ホラネロの音楽とリンクし、本物の卵の殻で作ったエッグキャンドルです。

下記に使う時のコツをご紹介しますので、参考になさってください。

卵の殻について

卵の殻は外してから点灯します。全体をぎゅっと握りしめるか、固いものに当てて
殻にヒビを入れてから外して下さい。

殻が外れにくい時は冷凍すると外れやすくなります。

それでも外れない時は手を傷つけないように気を付けて、カッターで削ぎ落します。

炎について

炎が大きすぎるときは一旦消火し、冷ましてからハサミで芯を短くします。

炎が小さすぎるときは、一旦消火し溶けた蠟を捨てます。または芯の周りをカッターなどで削り芯を長くします。

消火する際に煙が気になる方は、ピンセットなどで蠟たまりに芯を倒すと煙がほとんど出ません。

その後すぐに芯を起こして冷まします。耐熱皿に乗せて、安全にご利用ください。

蠟について

ホラネローソクは蜜蠟、ソイワックス、パームワックスクリスタルタイプ、

パラフィンワックスを使用しています。(作品によって異なります)

一度に長時間燃焼すると形が崩れやすくなります。30分を目安にこまめに消化するのが美しい形を保つコツです。

また、消火後は冷めるまでそっと動かさないようにしましょう。

使い切った後、キャンドルホルダーから外れにくい時は、器ごと冷凍したあと、

目打ちなどを使うと外れやすくなります。

燃え残ったワックスはリサイクルワックスとして再利用いただけます。



それでは、火の元に十分気を付けて、
ヒュッゲな時間をお楽しみください

オホーツク音楽工房